

2022年度インカレスプリント 公式掲示板

2022年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
スプリント競技部門 競技責任者 根本啓介





1. 地図情報

【選手権の部】地図に関する注意点



選手権の部において、地図の視認性を確保するため、「**両面2マップ方式**」を採用します。地図の表面に前半のコースが、裏面に後半のコースが印刷されています。スタート後、表面の前半のコースを見て、競技を行ってください。

前半のコースの終点と後半のコースの始点は同じ位置にあり、ともに「701 スタート (以下△)」で表記されています。したがって、**表面には△が2つ表記されている**ことになります。

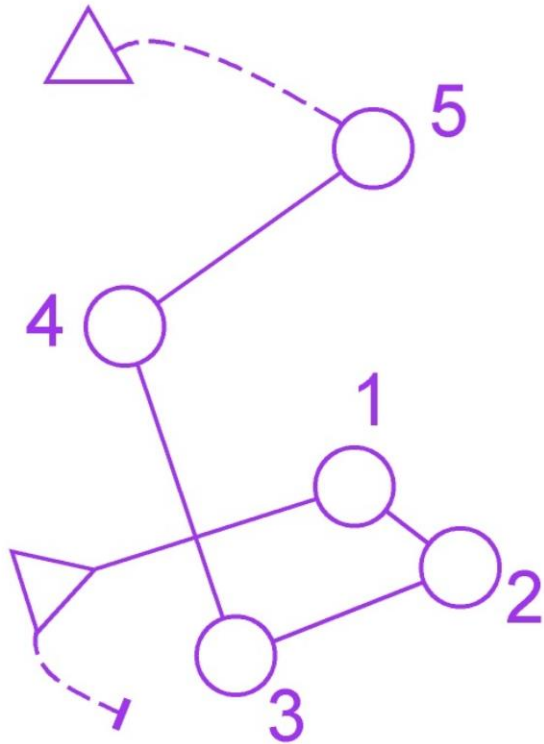
「702 地図配布場所」から伸びる「707 誘導区間」の先の△が前半のスタートですので、**誤認にご注意ください**。

コース図のイメージを次ページに示します。

【選手権の部】地図に関する注意点

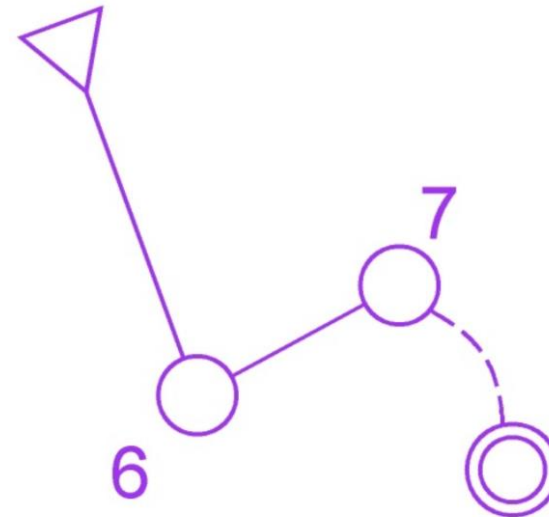


1枚目



Course 1	0.8 km				
		50 m			→△
▷					
1	31				
2	32				
3	33				
4	34				
5	35				
○		90 m			→△

2枚目



Course 1	0.8 km				
▷					
6	36				
7	37				
○		70 m			→◎



通過禁止表記

トレイン内には通過禁止区域が存在します。

競技者の安全や環境の保全のために設けられた通過禁止区域も存在します。立ち入ることの無いよう注意してください。

通過禁止区域を通過して競技上の優位を得た場合には監視員の判断で失格とします。また、通過禁止区域を通過した場合の**監視員による現地での警告(声掛け)は原則行いません。**

ISSprOM2019-2 通過禁止表記一覧

	201 通行不能な崖
	301 通行不能な水域
	307 通行不能な湿地
	411 通行不能な植生
	515 通行不能な壁
	518 通行不能な柵・手すり
	520 立入禁止区域
	521 建物
	529 目立つ通行不能な線状特徴物
	709 立入禁止区域
	714 特設の建造物 もしくは閉鎖区域

通過禁止表記① 通行不能な植生

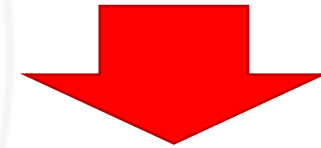


ISSprOM2019-2において、
410の通行は**禁止**されておらず、
411は通行不能・**通過禁止**と定義されています。

ISSprOM2019



410 通行不能な植生



ISSprOM2019-2



410 植生:通行困難



411 通行不能な植生
※通過禁止

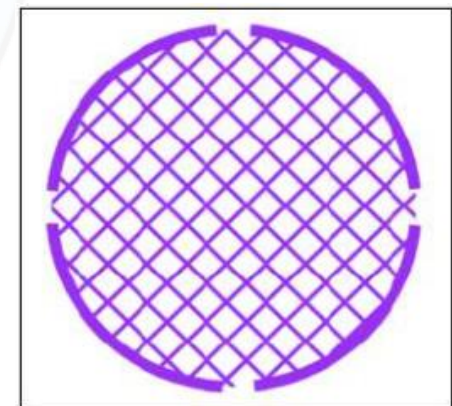
通過禁止表記② 立入禁止区域

地図上で「709 立入禁止区域」で表記されたエリアの境界の実線部には青黄テープを張ります。

境界が実線で覆われていない場合、**現地には何も設置していません**。安全確保のため、侵入しないよう十分注意してください。



青黄テープの設置例



709 立入禁止区域





2. 特徴物の表記例

特徴物の表記例（地形）



109 小さなこぶ

特徴物の表記例（岩と石）



201 通行不能な崖
(※通過禁止)



202 通行可能な崖

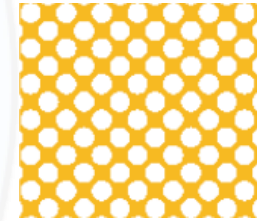


特徴物の表記例（植生）



401 開けた土地

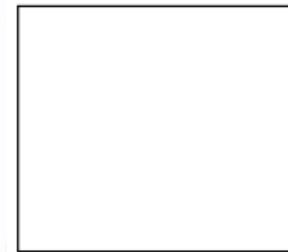
特徴物の表記例（植生）



402 まばらに木の生えた
開けた土地



特徴物の表記例（植生）



405 林

特徴物の表記例（植生）



407 植生：速度低下・見通し良好



特徴物の表記例（植生）



410 植生:通行困難

※トレイン内に存在する
極端に走行可能度が落ちるエリアを
「410 植生:通行困難」で表記しています。

特徴物の表記例（植生）



411 通行不能な植生
(※通過禁止)

特徴物の表記例（人工特徴物）



513.2 通行可能な擁壁



特徴物の表記例（人工特徴物）



516 通行可能な柵・手すり



特徴物の表記例（人工特徴物）



517 通行不能な柵・手すり

特徴物の表記例（人工特徴物）

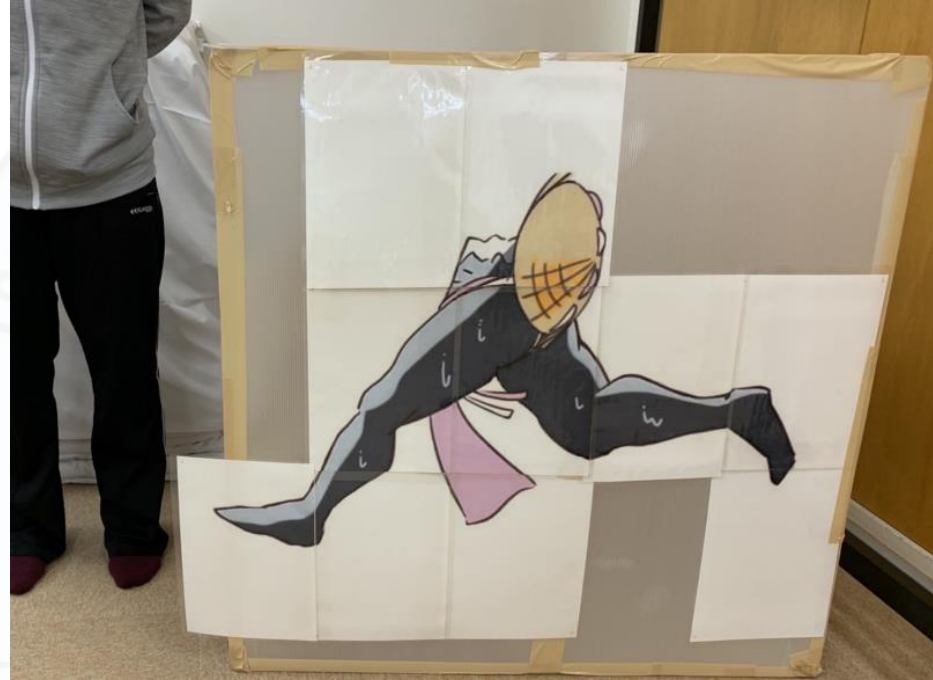


526 ケルン, 記念碑, 小さなモニュメント, または境界石

特徴物の表記例（人工特徴物）



給餌台



フジミくん



531 目立つ人工特徴物

※スプリント部門においてトレイン内に存在する給餌台は、
「527 給餌台」ではなく、
「531 目立つ人工特徴物」で表記されます。



うきわ(アルパカ)



地図に未表記の特徴物① 紫色テープ・青黄テープ

地図上で「520 立入禁止区域」で表記している**花壇が一部消失しています**。
立入禁止区域の境界が不明瞭な箇所について透明の紫色テープを、
競技上特に重要な箇所には三角コーンを設置し、青黄テープを張っています。
地図の視認性確保のため、**地図上でこれらのテープの表記はありません**。



地図に未表記の特徴物② 青黄テープ



安全管理のため、**通行不能な特徴物に沿って**現地で青黄テープが張られている箇所がありますが、地図の視認性確保のため、**一部地図上で未表記の箇所があります。**

地図に未表記の特徴物③ 溝

トレイン内の道路沿いや斜面上に地図に未表記の溝があります。
足元に注意して走行してください。



地図に未表記の特徴物④



以下に示す特徴物は地図に未表記です。



案内看板



電灯



旗ポール

地図に未表記の特徴物⑤



以下に示す特徴物は地図に未表記です。



机・椅子



車両

The logo is circular with a light blue border. Inside the border, the text "The Japan Intercollegiate Orienteering Championships" is written in a light blue font, following the curve of the circle. In the center, there is a stylized graphic of a person in a green shirt and orange pants, running. Below the runner, the year "2022" is written in a large, light blue font. At the bottom of the circle, the words "SPRINT & LONG" are written in a light blue font. The date "November" is written at the bottom left, and "2022" is written at the bottom right, both in a light blue font.

3. 競技上の注意点



コントロール

コントロールには以下の2種類を使用しています。
仕様はどちらも同じです。



アングル



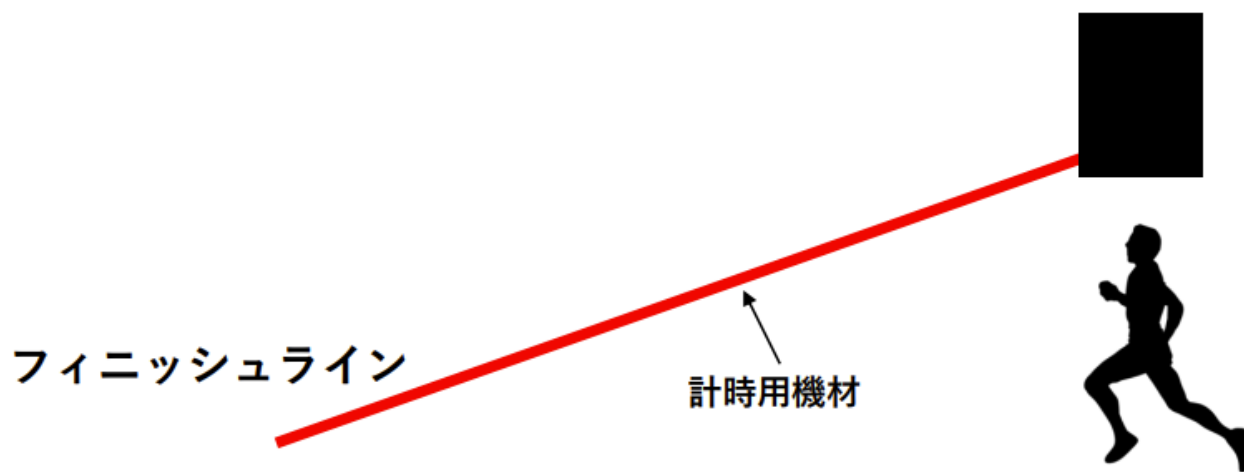
自立台



フィニッシュ方式

本大会では**走り抜けフィニッシュ**を採用します。

フィニッシュラインに配置された計時用機材(Loop Station)を踏んだり蹴ったりしないようご注意ください。



BS11-Loop Station

誘導区間



選手権の部（ME/WEクラス）で、
コース内に誘導区間が存在します。
誘導区間の始点に「誘導ここから」、
誘導区間の終点に「誘導ここまで」の
看板を設置します。

**また、誘導区間の終点にはフラッグ
(ステーション無し)を設置します。**



監視員・コントロールガードの配置



競技が行われている間、テレイン内に大会役員による監視員と大会役員または一般の部/併設大会参加者によるコントロールガードを配置しています。

競技責任者より事前にメールでご連絡いたしました、コントロールガードにご協力いただく皆様は、**当日11:30までに会場受付前までお越しください。****時間厳守**をお願いいたします。

一般の公園利用者 / 観戦について



大会当日は一般の方も公園を利用しています。

走行中に一般の公園利用者と衝突しないよう、十分気を付けて競技を行ってください。**トラブルが起こった際は速やかに本部に連絡してください。**

一般クラスは会場内の観戦エリア内に限り観戦可能、**選手権クラスはトレイン全域での観戦が可能です。**

ただし、**一部立ち止まり禁止エリアを設ける等、観戦にあたっての注意事項を観戦ガイドに記載しますので、当日必ず観戦ガイドをご確認の上、競技者ファーストでの観戦を徹底してください。**

遅刻スタート



遅刻した際にはスタート地区の役員へお申し出ください。

その後、役員の指示に従ってください。

原則、遅刻者が出走の準備ができた後、次の「〇時〇分**30秒**」にスタートしていただきます。

なお、計時は競技者自身の過失によりスタート時刻に遅れた競技者は、正規のスタート時刻にスタートしたものととして計時し、

主催者の過失によりスタート時刻に遅れた競技者は、新しいスタート時刻から計時します。



4. その他の注意点



会場内トイレについて

会場内には男性用トイレが7つ、女性用トイレが4つあります。

スプリント部門は一般/併設参加者の合計が約600名となっており、

特に男性用トイレについて、待ち行列が長くなることが予想されます。

会場にお越しになる前に、トイレを済ませておくことを推奨します。

競技中の実況

選手権の部の競技中において、競技者の中間地点通過速報や、フィニッシュタイム、暫定順位等を放送にてお伝えします。**放送により競技情報が競技前/競技中の選手に聞こえる可能性があります。**

また、演出の都合上、必ずしも競技者全員の放送が行われるとは限りません。ご了承ください。



調査依頼・提訴



各校は、規則に対する違反について 調査依頼を行うことができます。
大会受付に用意する所定の文書にて申請してください。

調査依頼の受付は、選手権の部のみ大会本部にて行います。 **調査
依頼の受付期限は15:40（フィニッシュ閉鎖の1時間後）**です。

調査依頼に対する回答は公式掲示板に掲示します。

調査依頼に対する回答に疑義がある場合は裁定委員会に対して提
訴を行うことができます。提訴の受付期限は**調査依頼の回答が通知
されてから15分後**です。



5. 質問と回答

質問多数につき、既に回答が要項やテクミ代替資料内に明記されている一部の質問について、本資料内での回答を省略しております。

質問と回答



質問(静岡大学)：

インカレ規則19条第8項にコントロール役員は目立たない服の着用があるが、観戦者に対しての服に規制はあるか。ある場合、事前に教えてほしい

回答：

観戦者の服に制限は設けません。

質問と回答



質問(静岡大学)：

スタートチャイマーのブザーについて。擬音後で、どの音のどのタイミングでスタートするのか詳しく知りたい。

回答：

「ぴ、ぴ、ぴ、ぴ、ピー」の「ピー」のタイミングでスタートします。

質問と回答



質問(静岡大学)：

表彰式は調査依頼締切前だが、競技成立や順位に関わる調査依頼が表彰式中や表彰式後にでた場合はどうなるのか。

回答：

表彰式中に競技成立や順位に関わる調査依頼が出た場合、「表彰式の開始時刻を遅らせる」「11/6(日)に表彰式を行う」等、状況に応じて柔軟に対応いたします。

表彰式終了後に調査依頼が出た場合、基本的に表彰式を再度やり直すことはありません。

質問と回答



質問(静岡大学)：

要項によると一般の部のスタート地区には公式掲示板がないが、競技開始直前になり、公式掲示板の更新があった場合はどのように更新内容について知ることができるか。

回答：

競技に関わる変更があった場合、スタート役員からの周知があります。

質問と回答



質問(東京大学/大阪大学) :

1. Garminにダウンロードした音楽を待機所で聴くことは可能か
2. アプリによるログ取得目的でアップルウォッチ等の通信機能付き時計を使用した場合、マスキングテープで画面を隠すなどの処置を行えば使用可能でしょうか。質問者本人の場合ですと、ログの取得中は時刻と共に走行距離が画面に表示されます。
また、ログ取得アプリを起動するために通信機能付き腕時計を選手権待機場及びスタート地区で操作した場合、失格になる可能性はありますでしょうか。それとも通信を切断しておけば問題ないのでしょうか。

回答 :

Apple Watch GPS+ Cellularモデル等の**時計単体で外部と連絡できる通信機能を有する腕時計については使用を禁止します**。それ以外の**通信機能の使用を目的としない場合の通信機能付き腕時計の使用**について制限を設けません。

質問と回答



質問(東京大学):

両面2マップ方式が採用されるクラスでは表面と裏面で描かれているエリアは同じか

回答:

同じです。

質問と回答



質問(東京大学) :

スタート地区へのバス輸送でテレインを通過する場合、バスの左側に座るか右側に座るかで見られるテレインの範囲に大きく差ができ不公平が生じる恐れがあるか

回答 :

不公平が生じないよう配慮はしておりますが、完全な公平を実現することは不可能です。**各員スポーツマンシップに則った振る舞いを求めます。**

質問と回答



質問(東京大学)：

P25の「同じ番号のコントロールで続けて2回以上パンチした場合は、最初のパンチのみが記録されます。」は不正確で、正しくは「8秒以上間隔が空いていれば両方のパンチが記録される。」ではないか。

回答：

要項3.1 p.25内で記載のある「同じ番号のコントロールで続けて2回以上パンチした場合は、最初のパンチのみが記録されます。」は誤りであり、正しくは「**8秒以上間隔が空いていれば両方のパンチが記録される。**」でした。

訂正してお詫び申し上げます。

質問と回答



質問(東京大学) :

P16とP29でスプリント待機所入場時刻に齟齬があるが、どちらが正しい入場締め切り時刻か。

回答 :

要項3.1 p.16に記載の時刻が誤りであり、正しくはp.29にも記載の「**9:00**」が待機所入場締切時刻です。

訂正してお詫び申し上げます。

質問と回答



質問(慶應義塾大学)：

選手権スタート前に会場レイアウトの変更等で一般参加者の荷物移動等が必要になる可能性はあるか

回答：

荷物移動の必要はありません。

質問と回答



質問(慶應義塾大学/慶應義塾大学) :

1. バスの時間にかかわらず、オフィシャルがスタート待機所から会場へ車で移動可能か (選手の荷物輸送のため)
2. 車に一般の部で運転可能な者がいない。待機場に行く前に会場 (またはその周辺) で一般の部参加者を降ろす→待機所に行くという移動はできるか

回答 :

スタート待機所から会場への移動は可能ですが、**スプリント競技エリア内(会場含む)からスタート待機所区域(待機所駐車場、ウォームアップエリアを含む)への再入場は認めません。**

(要項3.1 p.18に記載の通り)

発覚した場合、大学単位で失格といたします。

質問と回答



質問(京都大学)：

競技時間中、会場(観戦エリア)と駐車場との行き来は可能でしょうか。
また、競技時間中駐車場から車の出入りは可能でしょうか。

回答：

一般の部参加者は会場と駐車場の行き来、競技時間中の駐車場からの車の出入りはいずれも認めます。

ただし、駐車場から競技中の競技者やコントロールが見える可能性がありますので、競技エリアを注視しないようにする等、**スポーツマンシップ**に則った振る舞いを求めます。

質問と回答



質問(京都大学) :

一般の部参加者は各種通信機器の使用は特に制限はありませんでしょうか。

回答 :

一般の部参加者の通信機器の使用について、制限を設けません。

質問と回答



質問(京都大学)：

演出で提供されうる可能性があるような他の選手とのタイム差などの情報を、観戦者が選手権走者に伝えるのは問題ないでしょうか。

回答：

『IOF フット・オリエンテーリング競技会 競技規則(以下、IOF規則)』26.8.にて、「コントロール役員は、競技者を邪魔したり引きとめたり、あるいはいかなる情報も与えることをしてはならない。(中略)コントロールに近づく競技者を手助けしないようにしなければならない。このことは、トレイン内にいる他のすべての人、例えばメディア取材者にも当てはまる。」と明記されています。したがって、**競技の公平性を著しく損なうような観戦者から競技者への競技の手助けとなる情報の伝達をしないよう、スポーツマンシップに則った振る舞いを求めます(声援を除く)。**

なお、昨今のオリエンテーリング競技会において、国際的にはレースの演出・配信を行うことによる影響で競技者に競技情報が伝達されてしまうことは許容される風潮があります。これらの多くは、『IOF規則』付録5「ライブニッツ協定」を根拠としています。よって、**本大会のスプリント部門もこれに準ずる形とします。**

【補足】『IOF規則』付録5：ライブニッツ協定

(一部抜粋)

このスポーツ(オリエンテーリング)を、より多くの人々や新しい地域に拡大し、オリエンテーリングをオリンピック種目とすることが、明らかに重要である。これを達成するために、以下のことが主要な手段になる。

- 競技者、役員、メディア、観客、スポンサー、外部パートナーにとって良質で、魅力的でエキサイティングなオリエンテーリング競技会を開催すること。
- IOFイベントを TV やインターネットにとって魅力的なものとする。

我々は以下のことを狙いとする。

- 競技会を人々のいる場所の近くで開催し、オリエンテーリングがより見やすいものにする。
- 設備の設計や品質により多くの注意を払うことにより、競技会場をより魅力的にする。
- 競技会場内にスタートとフィニッシュを設けることにより、競技会場をエキサイティングな雰囲気に改善する。
- スリリングなスポーツ番組を作成するために、競技会がより多くのより良い機会を提供することにより、テレビやその他のメディアでの報道範囲を高める。
- メディア取材者の便宜を図り、ケータリングを改善(通信機器、スタート/フィニッシュおよび森の中でのランナーへの接近、絶え間のない中間タイム計時情報、食事や飲料などについて)することにより、メディア・サービスを改善する。

(以下略)

質問と回答



質問(京都大学)：

誘導の赤白テープは途中で連続・断続が変化したり、道路の反対側に移動することがありますでしょうか。

回答：

ありません。

質問と回答



質問(京都大学) :

要項3.1p18会場周辺詳細図の南西の道路(県道484号)は、p10立入禁止区域図では立入禁止表記されていないように見えます。朝、スプリント選手権待機所へ向かう際通過は問題ないでしょうか。

回答 :

問題ありません。

質問と回答



質問(京都大学) :

選手権スタート地区にはトイレはありますか。

回答 :

ありますが、数が少ないため必要最小限の使用にしてください。

質問と回答

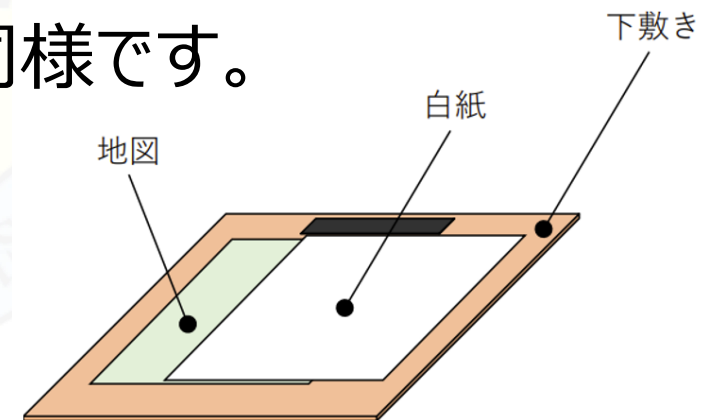


質問(京都大学/名古屋工業大学)：

1. スプリント選手権地図配布方法は、男子ロング選手権の方法と同様でしょうか。
2. 男女両選手権の地図配布においても、ロング男子選手権と同様に白紙の台紙で裏面が見えないような措置が取られているのか。

回答：

ロング部門 選手権の部の地図配布方法と同様です。



質問と回答



質問(京都大学) :
選手権待機所に更衣室はございますでしょうか。

回答 :
女性用のみあります。

質問と回答



質問(京都大学)：

選手権の部の地図1枚目の[前半最後のコントロールから、前半の終点まで]が誘導になっており、2枚目の後半の始点には「誘導ここまで」の看板が設置されているという認識でよろしいでしょうか。

回答：

その認識で問題ございません。

質問と回答



質問(大阪大学/北海道大学) :

1. 選手権スタート地区において、ウォーミングアップを行うスペースはありますか
2. スタート待機所周辺にウォームアップ可能なスペースはあるか。

回答 :
あります。

質問と回答



質問(千葉大学) :

「201 通行不能な崖」と「202 通行可能な崖」は、どのような基準で区別して作図されているのか？(崖の高さや壁面の整備状況など？)

回答 :

Minimum heightは、ISSprOM2019-2に従います。

通行不能か通行可能かの判別は、作図者とスプリント部門責任者(EA, 競技責任者, コースプランナー)の主観です。

競技者が当該の記号を通過した場合、監視員は地図に記載されている情報を正として、判断を下します。

質問と回答



質問(千葉大学/名古屋工業大学)：

1. 前半のコースの終点と後半のコースの始点は地図上では△で表記されているとのことだが、現地にはフラッグは設置されておらず、「誘導ここまで」の看板が設置されているという認識で間違いはないか？
2. 男女両選手権の両面 2 マップ方式について、前半の終点(後半の始点)にはフラッグのみが設置されているのか。もしくは、フラッグとともにコントロールが設置されており、パンチの必要があるのか。

回答：

誘導終点には、「誘導ここまで」看板と**フラッグ(ステーション無し)**を設置します。

質問と回答



質問(北海道大学)：

プログラムp31、スタート待機所から徒歩すぐに4分前枠があるとのことだが、バス輸送を下りてすぐ待機所があるか？

回答：

スタート待機所(@アネックス2号館)

↓バス移動

スタート地区 バス降車所

↓徒歩すぐ

スタート地区

↓徒歩すぐ

4分前枠

質問と回答



質問(北海道大学)：

万が一競技中に観戦者と接触した場合、競技者の成績に対する処置に、何らかの決定事項があるか。

回答：

観戦者は公園の一般利用者と等しく扱います。

競技者と観戦者が競技中に接触した場合でも、競技終了後に競技者の成績に何かしらの処置を行うことはありません。

質問と回答



質問(北海道大学)：

一般客の通行や施設利用のため、競技用に設けた障壁を、競技中に一時的に移動させることはあるか。

回答：

ありません。

質問と回答



質問(北海道大学)：

大会受付と配布物について、1名のオフィシャルが一般出場者を含む全員分の受付を選手権待機所のみで行うことは可能か？配布物は選手権出場者は選手権待機所で受け取り、一般参加者は会場受け取りという事で合っているか？

回答：

選手権の部の受付はスタート待機所、一般の部の受付は会場で行います。

質問と回答



質問(名古屋工業大学) :

プログラムp14において、「プログラムを事前に印刷することを推奨します。」とある。また、プログラムp15において、「テイン内(競技会場含む)には要項およびテクニカルミーティング資料を除く、立入禁止区域内の地図およびそれに類するもの(O-Map、行政図、写真、イラストなど)の閲覧を禁止します。」とある。以上の文言より、「スタート待機所へ入場後に、プログラムp18に掲載の会場周辺詳細図を用いて予習を行うことは容認されている」と考えたが、そのような認識で良いのか。

回答 :

その認識で問題ございません。